

# なかじょう豊栄 news

8月1日号 vol.89

今年は梅雨入りが遅く、なかなかスッキリとした天候に恵まれませんね。時折暑い日もありますが皆さんいかがお過ごしでしょうか。

夏は祭りの季節ですね。夏祭りは地域によって異なりますが、7月～9月頃の間に行われることが多いようです。夏祭りには「風除け」や「虫よけ」のほかに「疫病退散」などを祈願するといった意味や目的が込められています。夏の時期になると台風や害虫が増えて豊作の被害が拡大する傾向にあります。そんな被害をなくしたいという気持ちから、夏祭りをして悪いものを追い払おうとしたのが始まりといわれています。お祭りは楽しいイメージがありますが、本来のお祭りには風避けなどの意味や目的が込められているようです。

これとは別に納涼祭という言葉が耳にします。納涼祭もお祭りのように、多くの人が集まる行事ですが、大きく目的が異なります。風除けなど何かの祈願を目的とした夏祭りと違い、納涼祭はその名のとおり夏の暑さを納め涼しく過ごすことを目的とした内容になります。

リハデイでも7月に夏祭りを開催しました。昨年に引き続きおやつを食べたりくじ引きなどをして祭りを楽しんでいただきました。段々と気温も上がってきています。暑さ対策をしっかりと行い体力を落とさないようたくさん身体を動かしていきましょう。



今年の夏まつりも盛り上がりました。皆様の笑顔がたくさん見られ、非常に良かったです。



見学・体験会は随時おこなっていますのでお気軽にご連絡ください。

リハデイなかじょう豊栄 TEL.025 (384) 5015

# Report

## ご利用者様の声 S様 72歳

課題：右変形性肩関節症で手術を受けたが可動域に制限がある。  
外出の機会も少なくなり下肢筋力の低下も見られる。

留意点：肩の可動域に制限がある為、無理のない範囲で運動を  
すすめていく。

個別訓練：腹筋・下肢筋力強化訓練(クノンボール使用)  
ステップ運動・肩関節可動域訓練

過去に右肩関節症や左膝に人工関節の手術を受けられており、可動域制限のため日常生活でも動きづらいことが多いと言われていました。リハデイではクノンボール運動、肩関節可動域訓練に取り組まれており、少しずつ肩の上りも良くなり、庭仕事もできる範囲で行えるようになったと言われていました。現在もまだ肩の動きづらさはありますが、運動には意欲的に参加されておりDS内では他利用者様や職員との交流を楽しまれております。今後も身体状態に合わせて機能訓練を行っていきます。

機能訓練指導員 只野 裕哉



- 運動をすることで肩の上りが以前より良くなった。
- 顔なじみの方との交流を楽しみに利用している。



肩関節可動域訓練



腹筋・下肢筋力強化訓練



コグニサイズ

今後の  
目標

肩の動きが改善し、今行っている畑  
仕事が続けられるようにしたい。

